

## 狂犬病予防注射と犬の登録

今年の秋期狂犬病予防注射と畜犬登録を、次の日程で行います。手数料は一頭につき予防注射料千五百円、登録料二千円です。

### 飼い主の皆さんへ

最近、郵便局の郵便外務員が配達中に、犬にかまれるという事故が三件ほど発生しました。また、犬の放し飼いによる苦情も増えています。

飼い主の方は、犬を鎖でつなぐなど、犬を飼う場合の義務をよく守り、他人に迷惑をかけないようにしましょう。

### ◎飼い主の義務

① 飼い犬は、年一回の登録と年二回(春・秋)の狂犬病予防注射

を受けなければなりません。

② 今回の注射を受けない場合は、後日開業獣医師が行うことになり、注射料金が高くなります。

③ 犬の放し飼いは禁じられており、違反すると捕獲され、措置命令や告発などの処分を受けます。

④ 飼い犬が人をかんだ場合は、市役所か保健所に届け、犬の検診を受けてください。

⑤ いらなくなった犬は捨てないで、市役所か保健所に連絡し、不用犬引き取り日に廃犬として出してください。

## 狂犬病予防注射と畜犬登録の日程

〔10月22日〕	
所野憩の家	午前9時45分～10時30分
山久保公民館	午前11時～11時10分
東小来川大橋氏宅前	午前11時25分～11時40分
小来川支所	午後1時～1時30分
南小来川公民館	午後1時40分～1時55分
西小来川常会所	午後2時10分～2時30分
滝ヶ原公民館	午後2時50分～3時
〔10月23日〕	
和泉公民館	午前9時30分～9時45分
野口公民館	午前9時55分～10時30分
七里公民館	午前10時40分～11時10分
七里大橋製材所入口	午前11時15分～11時40分
松原町公民館	午後1時15分～2時15分
〔10月24日〕	
清滝出張所前	午前9時30分～10時30分
清滝3丁目柴田氏宅前	午前10時40分～11時20分
細尾青年会館	午後1時～1時30分
安良沢集会所脇	午後1時50分～2時20分
〔10月25日〕	
馬返星野氏宅前	午前9時20分～9時30分
中宮祠出張所	午前10時～11時
丸山バス停留所	午前11時10分～11時20分
菖蒲ヶ浜星正旅館前	午前11時30分～11時55分
赤沼バス停留所	午後1時～1時10分
光徳牧場	午後1時30分～1時40分
湯元湯乃家旅館前	午後1時～1時30分
〔10月26日〕	
稻荷町グラウンド	午前9時30分～10時30分
市役所車庫前	午前10時45分～11時20分
安川町児童遊園地	午後1時10分～2時
久次良町公民館脇	午後2時10分～3時10分

## 身近な道路をきれいに

### 十月は 道路愛護月間

十月は「道路愛護月間」。道路は、私たちが生活する上でなくてはならないものです。道路の恩恵に報いるためにも、常日ごろから道路を大切にしましょう。

市民の方は道路愛護月間の期間中、身近な道路の路面修理、側溝の清掃美化、排水路の手入れ、交通障害物の除去などにご協力ください。

## 農業マイクロ実験場だより (10月)

### 家庭菜園の予備知識

#### 野菜の追肥と管理

##### ◎ハクサイ

ハクサイの最後の追肥は、種まき後四十日～四十五日ぐらいが標準です。

結球期に入っても肥料切れの徴候がみられる場合は、追肥をします。追肥は、磷酸加里少々か尿素少々を、でき

るだけ薄く溶かして水肥であたえます。その場合、ハクサイを傷めないようにします。

また、種まきが遅れたため生育が悪い場合も、磷酸加里を三・三平方分当たり一五〇gほど追肥し、浅く土寄せしておきます。

◎ダイコン(大倉)

ダイコンの最後の追肥には、磷酸加里を三・三平方分当たり二〇〇gあたえます。

生育が特に悪い場合は、尿素がよいでしょう。その後で土寄せします。十月は台風の影響が予想されますので、土寄せは多目にします。

◎キャベツ・ハナヤサイ

夏まきでは、最後の追肥となります。磷酸加里を三・

三平方分当たり一五〇～二〇〇gあたえます。生育が悪い場合は、尿素少々を水に溶かしてあたえます。土寄せも最後なので、浅く葉の裏側のつけ根と株元に寄せます。

◎病気と虫の防ぎ方

▽ハクサン病・クロハン病  
肥料切れと多湿地が原因です。ダイセン四〇〇倍かダコニール剤を六〇〇～八〇〇倍液にして散布します。

▽コンリユウ病  
秋の長雨と酸性の畑が発生の原因です。この病気は、立ち枯れ性で根に大小のコンリユウが出来、下葉から枯れていきます。石灰をあたえると効果があります。

▽黒グサレ病・ナンブ病  
野菜の傷口から病気になるので、キスジノミ虫防除が必須です。ダイプレックスかダイアジノン乳剤を一〇〇〇倍液にして散布します。

▽アオムシ・シンクイムシ  
ダイプレックスを五〇〇～一〇〇〇倍、またはD・V・P乳剤を一〇〇〇～二〇〇〇倍液にして散布します。

▽ナメクジ・ウスカワマイマイ  
ナメキル、ナメトリンなどを、うね間と株間に一平方分当たり二～五g散布すると効果があります。